

泉州普及だより

府内第1位のみつばの産地、エコ栽培に踏み出す

～J A大阪泉州みつば生産出荷部会の取組～

■ エコ栽培でのブランド化

大阪府のみつば生産量は全国7位で、貝塚市は府内1位の生産量を誇る産地です。昭和50年代にみつばの水耕栽培を導入し、現在J A大阪泉州みつば生産出荷部会（18戸、以下みつば部会）に引き継がれています。

みつば部会では、数年前からさらにブランド化を進める一環として、部会全体で「大阪エコ農産物*」の認証を受け、その課題を検討した結果、夏期の病害虫防除をクリアする減農薬栽培技術として温湯による種子消毒に着目しました。



▲出荷を待つエコ栽培みつば

■ みつばの温湯種子消毒技術の確立

みつばの温湯種子消毒については、部会の先進農家が、水なす種子の温湯による休眠打破技術にヒントを得て、先行して独自に試験を行っていました。農の普及課では、その取組に注目し、その技術を生産農家共通の技術として確立しようと、環境農林水産総合研究所に協力を要請して、現地試験に取り組みました。



▲温湯種子消毒の様子

試験では先進農家の取組を踏まえ、種子の処理温度、時間等に分けて試験区を設定しました。温湯処理後は、発芽率、発芽の速度、発病度（立枯病・菌核病）などを調査し、先進農家と相談しながら改良を繰り返しました。

その結果、47℃10～20分で、安定した発芽率と一定の消毒効果が得られ、その後の生育への影響もなく、温湯種子消毒が可能であることが分かりました。なお、処理に要する費用は、給湯器など既設の機器で対応可能なため、設備投資はほとんど不要でした。

農の普及課では、今後も引き続き、この技術の安定性などを検証し、みつばのエコ栽培を支える技術としてその確立と普及に取り組んでいきます。

*大阪エコ農産物とは…

慣行の栽培に比べて農薬と化学肥料の使用を半分以下にして生産した農産物

農薬・肥料を5割以上削減!



大阪エコ農産物



農業のことならすべておまかせ!
<http://www2.odn.ne.jp/afn-sensyu/>



電子メールでのお問い合わせは
osaka.snn@jadea.jp

シリーズ ～食と農をつなぐ地域の農産物直売所～

J A大阪泉州農産物直売所

こーたり～な (泉佐野市)

府内初のファーマーズマーケット

こーたり～なは大阪府初の本格的なJA直営のファーマーズマーケットとして平成16年4月にオープンしました。登録会員数は平成20年5月現在742名と年々増加し、売り上げも10億円を超えオープン以来右肩上がりの成長を続けています。

こーたり～な???

「こーた」は「幸多」「り～な」は「利菜」で「幸多利菜」多くの幸せを運び、良くできた野菜、英文表記では「Court Arena」野菜たちが主役になって笑顔のお客様に囲まれた「中庭劇場」(コート・アリーナ)が訛って「こーたり～な」というネーミングだそうですが、店内には水なすやキャベツ、ふき等泉州の特産品をはじめ、しゅんぎくやほうれんそう等新鮮な野菜類が所狭しと並び、地元で生産されたブランド豚肉やこだわり卵などの畜産品も消費者に喜ばれています。



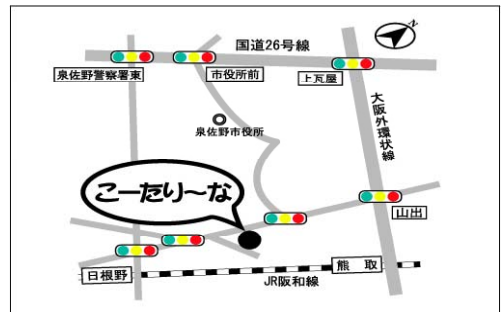
▲こーたり～な 店内の様子

また、こーたり～な内に設けられた調理場では家庭の味を取り入れた惣菜が作られ、その他揚げたてさつま揚げなど加工品も豊富で訪れた消費者を飽きさせない品揃えを行っており常時150種類を超える品目が並んでいます。

安全安心への取組

こーたり～なでは農産物の安全安心を第一に掲げ、府内でもいち早く生産履歴の提出を実施しています。生産履歴の記帳簿は生産者が記入しやすいよう出荷品目ごとにJAが独自で作成し、現在100を超える品目の記帳簿が用意されています。提出された生産履歴簿は職員が毎朝チェックし、OKが出ないと店舗には並べることができません。

また昨年10月には府内で初めて売り場内のパソコンを使って生産履歴を見ることができるようになり、農産物の安全安心をアピールしています。



(所在地) 泉佐野市松風台 3-1 (TEL) 072-458-0070

(営業時間) AM10:00~PM6:00 (定休日) 毎木曜日

(HP) <http://www.startpage.jp/kotarina/>

春の泉州農業イベント

イベント	場所	とき	問い合わせ先
岸和田 桃の花まつり 桃の花のプレゼント(先着100名) 地場農産物直売、もちつき及び もちの販売、ミニ模擬店等	包近桃共同 選果場 (岸和田市)	4月5日(日) 午前10時~午後2時	090-2280-3236 西村 博(包近桃出荷組合長)
奥貝塚・彩の谷「たわわ」 花摘み(ポピー・チューリップ) たわわ祭 たけのこ掘り いちご摘み	奥貝塚・彩の谷 「たわわ」 (貝塚市)	いちご: 3月20日(祝・金)~ 花摘み園: 4月上旬~ たけのこ: 4月上旬~ たわわ祭: 5月3日(日・祝) 雨天順延5月4日(月・祝) 10:00~15:00	072-446-8000 (月曜除く午前9~12時) いろいろの店 または 090-5252-6365
農業公園花咲きファーム チューリップ摘み	農業公園花咲き ファーム (泉南市)	4月3日(金)~13日(月)	072-483-9974(平日のみ) 泉南市都市整備部 農林水産課



泉州農と緑の総合事務所農の普及課 平成21年3月31日発行
〒596-0076 岸和田市野田町3丁目13-2 泉南府民センタービル内 / TEL072(439)3601 FAX072(439)0314

※このリーフレットは、4,000部作成し、1部あたりの単価は5.55円です。

